

# せんぽと一期一会

せんぽと一期一会 第40号

発行日：2021年8月1日

発行：特別養護老人ホーム

せんぽ瓜破東



1階フロア

7月7日は七夕です。入居者様と一緒に短冊に願い事を書き、飾りを作りました。

入居者様は色々な願い事があり、どれを書くかで悩まれていました。

そして、飾り付けが終わると懐かしそうに、綺麗と喜ばれていました。

入居者様の願いが叶うように職員一同力いっぱい頑張りたいと思いました。

2階でも入居者様と一緒に七夕の飾りづくりと、短冊に願い事を書きました。女性陣は「お金が一杯ほしいな」「ハンサムな彼氏が欲しい」といった素敵なお願い事を書いてくださり、「いくつになっても恋愛せなアカンで」「いや、男があってもお金がないとどうにもならん」と延々と激しい議論が交わされているのでした。



3階フロア

入居者様にリハビリもかねて色々とお手伝いをさせて頂いています。写真はゴミ袋作りをしている風景です。

お手伝いが終わると「兄ちゃん給料頂戴」と、冗談を言ってお下さり、職員と入居者様との会話のきっかけにもなり「お給料どうぞ」と、コーヒーとおやつを提供させて頂くと「ありがとうございます」と喜んで下さります。



## 4階フロア

入居者様のお誕生日。食中毒予防の対策を経て、家族様のご協力もあり、ご本人希望のおかずを用意することが出来ました。とても喜ばれ、ちらりと涙も・泣かれると困ってしまいますが、喜んで下さる姿を見て介護という仕事をしています。よかったと改めて思いました。これからも沢山入居者様とお話ししながら楽しみ、喜びを探していきたいです。



## 4階職員



鎌田 恵理子

「フ千断捨離」  
断捨離をしても1度にすると反動でリバウンドして物があふれてくる。を繰り返していきました。しかし少しづつ進めていく事でゆっくりですが確実に続けていきます。何事も自分のやり方で自分らしく続けていく。仕事も継続は力なりです。頑張ろうと思っています。

## 目指せ介護の鉄人

特別養護老人ホームせんぽ瓜破東の広報誌一期一会をご覧になってる皆様、本年3月21日より当施設で勤務させて頂いています。私が伝説の看護師です。42年間の精神科看護にピリオドを打ち介護の道にチャレンジ。歳はとっていてもピカピカの一年生(頭もピカピカ)です。

毎日、入居者様や職員に助けられながら業務に取り組んでいます。(皆様優しい人たちばかり)  
ところで、ご存じですか、21世紀の介護士は常に入居者様の事、家族の事を考え、時には入居者様と歌って、踊れる職員が必要とされる時代です。それを目標としてポ千ボ千やっけていきたいと考えています。数年後介護の鉄人と呼ばれるまでに成長したいですね。

藤木 千年

地域密着型特別養護老人ホーム せんぽ瓜破東  
特別養護老人ホーム

〒547-0022 大阪市平野区瓜破東8丁目8番6号  
電話：06-6700-5000 FAX：06-6700-5100